

※本資料は、神戸市政記者クラブ、神戸経済記者クラブに同時提供しています。

記者資料提供（令和4年12月9日）

株式会社こうべ未来都市機構 須磨パティオ事業部 児玉、溝上 TEL：078-791-7100
総務部 村瀬 TEL：078-302-2381

リノベーション・神戸（名谷） ショッピングセンター「須磨パティオ」のリニューアル計画

株式会社こうべ未来都市機構では、まちの質・暮らしの質を一層高めることで都市ブランドの向上と人口誘引につなげるプロジェクト「リノベーション・神戸」の名谷活性化プランの一環として、名谷エリアが「ゆとりある郊外型居住エリア」のモデルとなるための駅周辺のさらなる魅力化・利便性向上に向けて、ショッピングセンター「須磨パティオ」を令和6年秋に下記のとおりリニューアルします。平成12年以来、24年ぶりの全面リニューアルになります。

1. リニューアルのコンセプト

「みんなでピクニック、須磨パティオ。」
～ 多世代がワクワクする空間へ生まれ変わります ～

須磨パティオはあらゆる世代が“駅前時間”を楽しめるショッピングセンターへリニューアルします。

地域の方々がつどい、自然体でいられる居心地や安心、新しさを感じてワクワクする賑わいを「Picnic Place（ピクニック・プレイス）」として展開します。

① 食のパワーアップ

昼も夜も楽しめる食ゾーンの強化や、新たな食空間体験の創出（フードコート、オールデイダイニングなど）

② 子育てサポートの充実

子育て世代に寄り添った環境と、店舗・サービスの導入など、多世代が安心して過ごせる施設（BOOK&CAFÉ・親子カフェ、キッズスペースなど）

③ 集い・憩いの場の創出

憩いや活動の場となることで、地域と“つながる”きっかけをつくる（シェアキッチン、チャレンジショップ、地元テナントなど）

④ ショップ巡りが楽しくなる空間

思わず立ち寄ってしまう楽しい買物空間

⑤ 多様なライフスタイルを満たす豊富な店舗

ポストコロナの時間・コト消費など、変化するニーズに寄り添うショッピングセンターへ



2. リニューアルイメージ

別添資料のとおり



3. リニューアル時期

令和6年秋頃（一部は順次オープン）

4. 今後のスケジュール

- ・ R4年度中 商環境設計、テナント配置計画、プレリーシング(事前誘致)活動
- ・ R5年度中 テナント配置計画に基づくリーシング(誘致)活動、
工事設計、工事着手
- ・ R6年夏頃 リニューアル具体内容公表
- ・ R6年秋頃 リニューアルオープン

5. 予定事業費

約20億円（精査中）

【参考】須磨パティオの現況

- ・ 所在地 神戸市須磨区中落合2丁目2-1
- ・ 開設 昭和55年3月15日
- ・ リニューアル 平成12年11月（一部リニューアル 平成28年10月）
- ・ 来館者数 年間約957万人…R3年11月流動客調査による
(1日当たり、平日26,000人、休日28,000人)
※コロナ影響前…H29：年間約1,205万人
- ・ 売上 66億円（R3年度）
※(コロナ影響前)R元：71億円
- ・ テナント数 90店（現在85店）

PATIO

須磨パティオ専門店

ショッピングセンター“須磨パティオ”のリニューアル 「みんなでピクニック、須磨パティオ。」

<リニューアル2年前リリース>

令和4年12月9日

 株式会社 こうべ未来都市機構



目 次

1. 「リノベーション・神戸」名谷活性化プラン	P1-2
2. 須磨パティオのリニューアルコンセプト	P3-5
3. リニューアルイメージ	P5-7
(1) 3番館1階【フードコート】	P6-12
(2) 2・3番館1階【飲食・フードストリート】	
(3) 健康館【ブック&カフェ】	
(4) 1番館2階【キッズスペース】	
(5) 1番館1階【食物販ゾーン】	
(6) 1番館1階【センターコート】	
4. 今後のスケジュール等	P13
5. 須磨パティオの現況	P14-15



1. 「リノベーション・神戸」名谷活性化プラン

「リノベーション・神戸」

まちの質・くらしの質を一層高め、都市ブランドの向上と人口誘引につなげる

<名谷活性化プラン> ～躍動する多世代共生のまちへ～

「ゆとりある郊外型居住エリア」のモデルとなるよう、
商業や行政など多方面にわたる整備拡充や駅周辺の住機能を強化します。

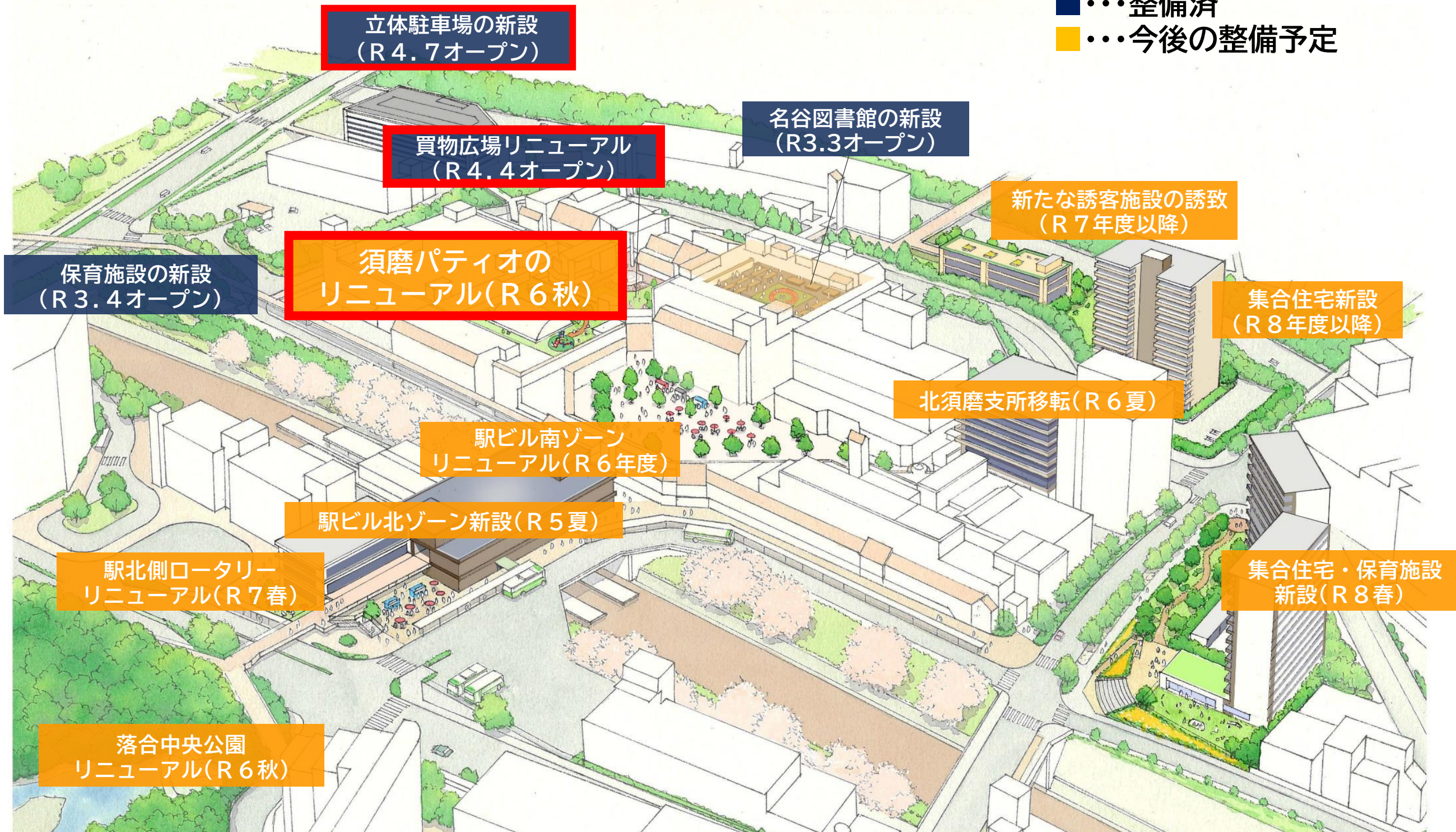
名谷活性化プランの一環として、
名谷駅に隣接するショッピングセンター

「須磨パティオ」もR6年秋リニューアルします。
先行して、R4年4月に買物広場をリニューアル
しました。



【名谷駅周辺のリノベーション全体鳥瞰図】

■・・・整備済
■・・・今後の整備予定



2. 須磨パティオのリニューアルコンセプト

「須磨パティオ」は令和6年秋、24年ぶりに全面リニューアルします。

「みんなでピクニック、須磨パティオ。」

～ 多世代がワクワクする空間へ生まれ変わります～

あらゆる世代が“駅前時間”を楽しむ、
地域の方々がつどい、自然体でいられる居心地と安心、
新しさを感じてワクワクする賑わい、
みんなの「P i c n i c P l a c e (ピクニック・プレイス)」。



① 食のパワーアップ

昼も夜も楽しめる食ゾーンの強化
新たな食空間体験の創出

フードコート、
オールデイダイニングなど

② 子育てサポートの充実

子育て世代に寄り添った環境
店舗・サービスの導入など、
多世代が安心して過ごせる施設

BOOK & CAFÉ・親子カフェ、
キッズスペースなど

③ 集い・憩いの場の創出

憩いや活動の場となることで、
地域と“つながる”
きっかけをつくる

シェアキッチン、チャレンジショップ、
地元テナントなど

④ ショップ巡りが 楽しくなる空間

思わず立ち寄ってしまう
楽しい買物空間

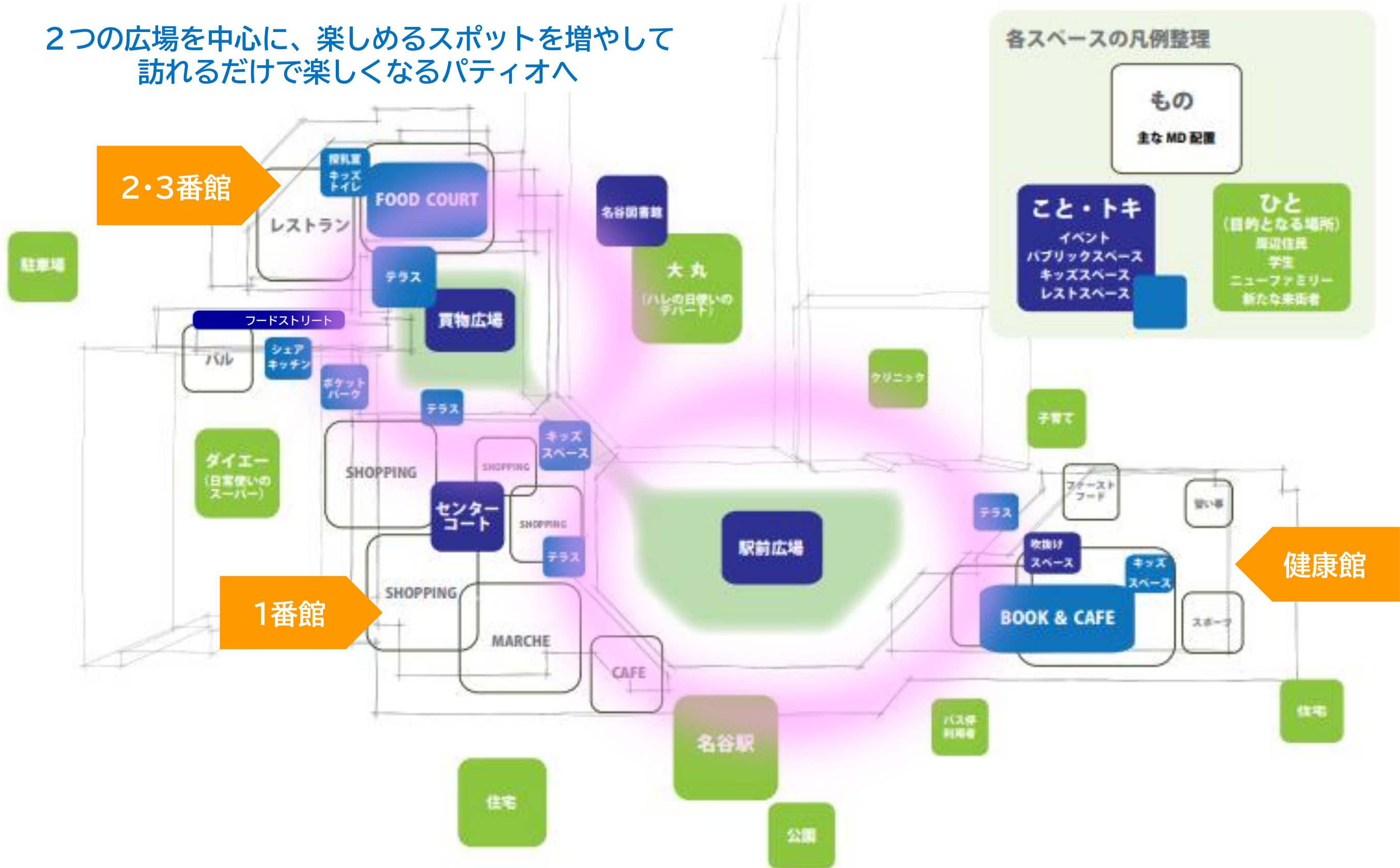
⑤ 多様なライフスタイルを 満たす豊富な店舗

ポストコロナの時間・コト消費など、
変化するニーズに寄り添う
ショッピングセンターへ



PATIOに広がる様々な“Picnic Place”

2つの広場を中心に、楽しめるスポットを増やして訪れるだけで楽しくなるパティオへ



各スペースの凡例整理

もの
主なMD配置

こと・トキ
イベント
パブリックスペース
キッズスペース
レストスペース

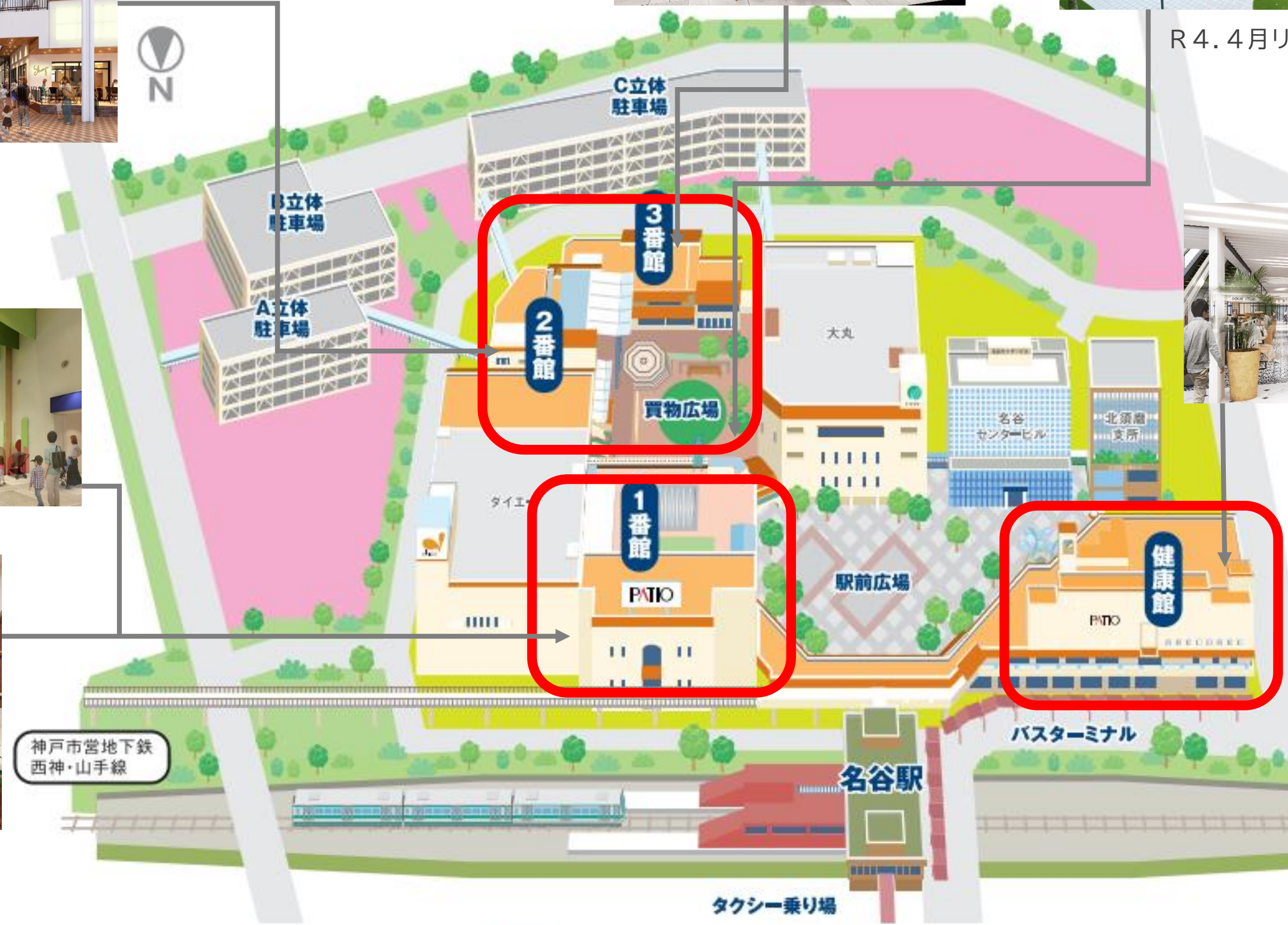
ひと
(目的となる場所)
周辺住民
学生
ニューファミリー
新たな来街者



3. リニューアルイメージ



R4.4月リニューアルオープン

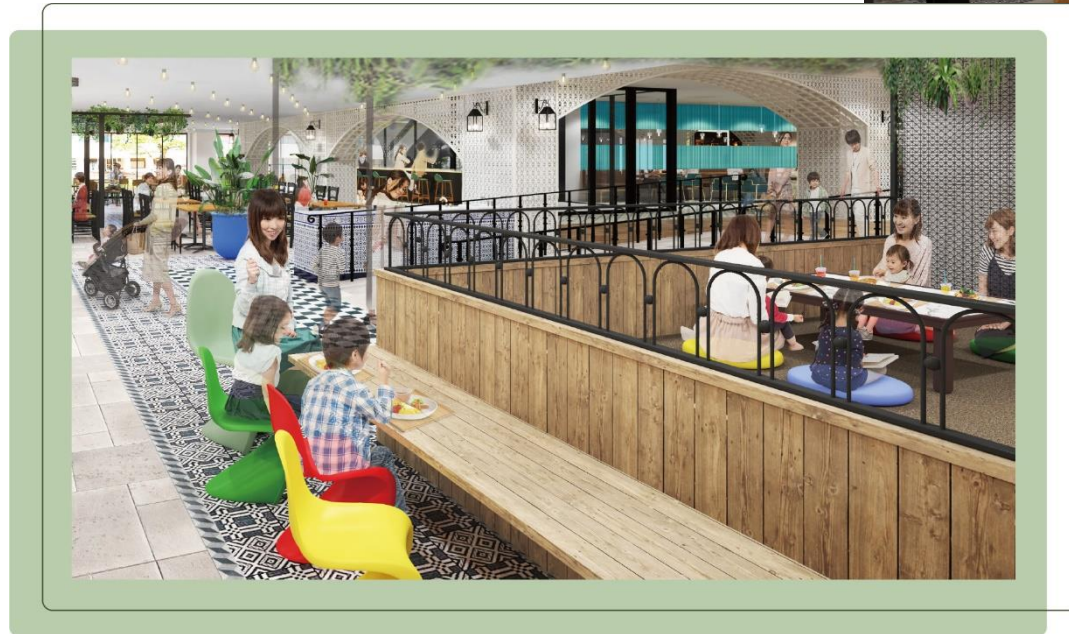


(1) 3番館1階【フードコート】

現状



リニューアル後



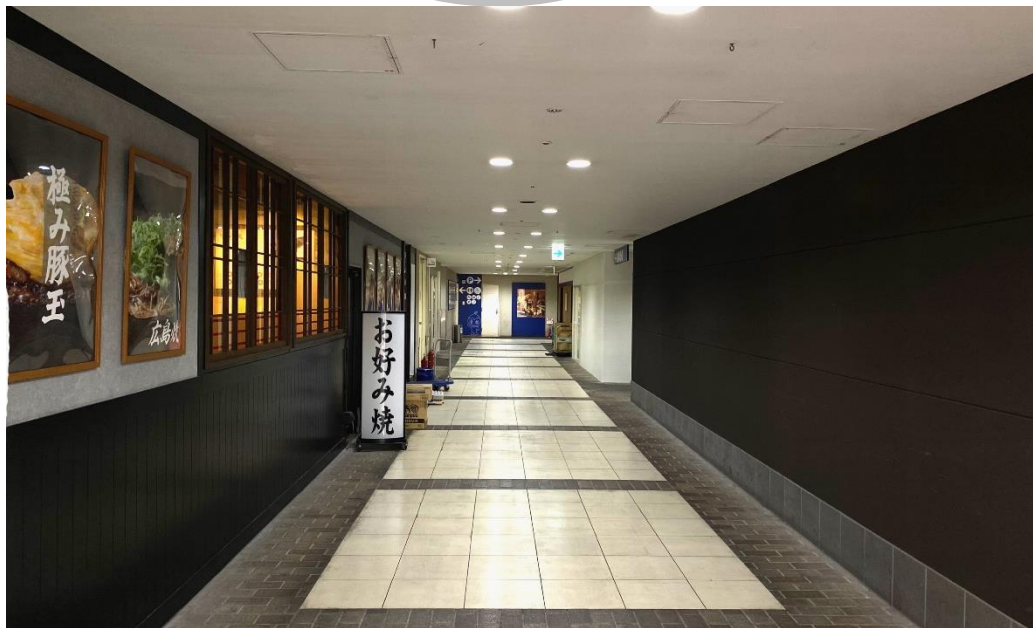
(2) 2・3番館1階【飲食・フードストリート】



現状



リニューアル後



(3) 健康館2階【BOOK & CAFE】

現状



リニューアル後



(4) 1番館2階【キッズスペース】

現状



リニューアル後



(5) 1番館1階【食物販ゾーン】

現状



リニューアル後



(6) 1番館1階【センターコート】

リニューアル後

現状



4. 今後のスケジュール等

R 4 年度中	商環境設計、テナント配置計画、 プレリーシング(事前誘致)活動
R 5 年度中	テナント配置計画に基づくリーシング(誘致)活動、 工事設計、工事着手
R 6 年夏頃	リニューアル具体内容公表
R 6 年秋頃	リニューアルオープン ※予定事業費 約20億円(精査中)



5. 須磨パティオの現況

所在地	神戸市須磨区中落合2-2-1
開設	S55年3月15日 *リニューアル H12年11月 (* 一部リニューアル H28年10月)
敷地面積	約43,700㎡ (駐車場含む)
延床面積	約32,900㎡
売場面積	約16,700㎡



<p>来館者数</p>	<p>年間約957万人 *R3年11月流動客調査による。 (1日当たり、平日26,000人、休日28,000人) ※コロナ影響前 H29年調査 年間約1,205万人 (1日当たり、平日33,000人、休日34,000人)</p>										
<p>売上</p>	<p>66億円 (R3年度) ※コロナ影響前 R元年度 71億円</p>										
<p>テナント数</p>	<p>90店 (現在85店) <内訳></p> <table border="1" data-bbox="1804 1241 2804 1751"> <tr> <td>ファッション</td> <td>17店</td> </tr> <tr> <td>生活雑貨</td> <td>19店</td> </tr> <tr> <td>食料品</td> <td>17店</td> </tr> <tr> <td>飲食</td> <td>15店</td> </tr> <tr> <td>サービス</td> <td>17店</td> </tr> </table>	ファッション	17店	生活雑貨	19店	食料品	17店	飲食	15店	サービス	17店
ファッション	17店										
生活雑貨	19店										
食料品	17店										
飲食	15店										
サービス	17店										

